

Link

2017.12



Contents 目次

- ザ・リーダー魂~Leader's Soul ①
協同組合千代田ショッピングセンター
理事長 永沼 功氏
- 佐賀県IoT REPORT ③
[佐賀県中小企業団体IoT研究会キックオフ]
- 第69回中小企業団体全国大会開催
大会決議・表彰者紹介 ④
- 中央会トピックス 第1回中小企業団体情報
連絡員会議開催/佐賀・福岡ビジネス交流会 ⑦
- 消費税率軽減率対策窓口相談等事業(専門家派遣)
のご案内/国家公務員の再就職規制にご協力を ⑧
- 佐賀中通信 2017.12 ⑨
全国講習会in岐阜
- 組合トピックス ⑩
[第8回諸富家具コレクション]
- 景況NEWS 平成29年9~10月分 ⑫
- これからの行事予定・編集雑誌 ⑮



NO. 224

中小企業団体中央会は、各都道府県に一つ設置された47の都道府県中央会と、中央に全国中央会があり、中小企業等協同組合法に基づき、中小企業組合の連携支援機関として設置されている団体で、組合等を会員として、国・県の助成金等により運営され、組合及び中小企業の健全な発展を図ることを目的としています。

佐賀県中小企業団体中央会の主な事業は次のとおりです。

1 支援事業

- 組合設立 中小企業の組織化に関する一切の支援
- 窓口相談 組合並びに組合員の運営・経理・労働・金融・税務・情報化等の相談
- 巡回相談 指導員の巡回による組合運営等の支援
- 労働相談 労働問題全般についての支援
- 個別専門指導 弁護士・公認会計士・税理士・中小企業診断士・各コンサルタント等の専門家による指導

2 金融の相談・あっせん

- 金融あっせん 商工中金をはじめ政府系金融機関等への事業資金の融資相談
- 共同施設設置相談 中小企業高度化資金の導入指導等
- 制度金融の相談 組合共同事業資金等の県の各制度資金等の相談

3 教育・情報提供事業

- 講習会・研修会の開催
- 情報の提供
- 教育器材の貸出
- 情報連絡員の設置

4 調査・研究事業

- 各種実態調査
- 研究会等の開催
- 各種委員会・懇談会の開催

5 組合助成事業

- 中小企業連携組織等支援事業
- 組合等の情報化対策事業
- 小企業者組織化指導事業……以上の事業の経費に対する助成

6 共済事業

- 中小企業倒産防止共済制度
- 特定退職金共済制度
- 総合保障共済制度
- 企業年金保険制度
- 所得補償制度
- 中小企業オーナーズプラン
- 中小企業PL保険制度
- 火災共済制度
- 自動車事故見舞金共済制度
- 個人情報漏えい賠償責任保険制度

7 青年部活動

- 中小企業青年経営者・後継者の資質の向上のための研修会の開催やそれに対する助成

8 建議・表彰・親睦・その他

- 中小企業対策の強化・推進のために国・県等に対する建議陳情
- 事業運営の優秀な組合及び功労役員職員の表彰、国・県に対する表彰者の推薦

組合ホームページ探訪

「ショッピングセンターアニー

(協同組合千代田ショッピングセンター)」

<http://www.annie.or.jp/>



今回「リーダー魂」でもご紹介している、協千代田ショッピングセンターさんの運営する「ショッピングセンターアニー」のホームページです。同店マスコットキャラクターのアニーちゃんのワンポイントも楽しいこのページ、店舗情報等の紹介は勿論ですが、なんといっても最新のチラシを見る事が出来て、とても便利！是非お気に入り追加して、「お買い得情報」をゲットしてください。

ザ・リーダー魂 Leader's Soul

「地の利を活かして培った地域との絆で、 次世代へ向かう」

協同組合千代田ショッピングセンター 理事長 永沼 功 氏
(有)ルーキー代表取締役)

—よろしくをお願いします。まずは組合の概要についてお聞きます。

永沼 協同組合千代田ショッピングセンターは、旧神埼郡、現神埼市千代田町（神埼市千代田町境原一本松23-3）に所在するショッピングセンター「アニー」という共同店舗（共同施設）を運営する協同組合です。現在、組合員は出資会社を含めて8組合員となっています。組合の結成は平成6年11月、組合事業である共同施設運営による共同店舗の開店は翌平成7年10月になります。

—馴染みのない方に「共同店舗」について少し解説をお願いできますか。

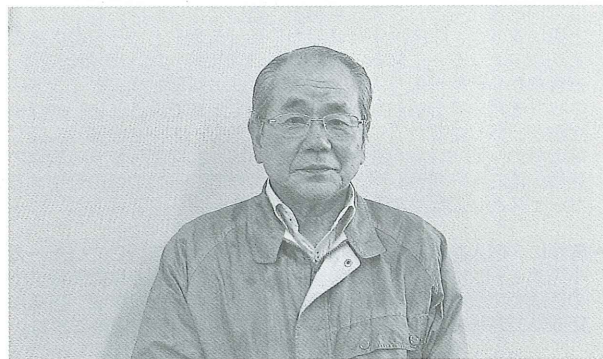
永沼 はい。共同店舗という施設は一見、地域にある中堅のスーパー等とよく似ておりますが、決定的に違うのが店舗の経営の方法です。簡単に言うとも事業者（会社等）によって設置されて、経営されるものなのか、何人かの事業者が共同して店舗を設置し、経営を行うものなのかという違いです。一つの会社等が経営する通常のスーパーマーケットでは、店舗の施設整備から、取り扱う全ての商品の仕入・販売まで全てを当然一つの会社が行います。一方「共同店舗」は、何人かの事業者がお金を出し合って大型の施設整備を共同して行い、それぞれの事業者がそれぞれ別々の場所で従前から営んでいた商売を、一つの大型店舗の中で「一堂に会して」継続して行う、という形態です。

食料品、衣料、生鮮、鮮魚、食肉、酒、家電等、別々の場所で個別の商売をしていた事業者が、一つの施設に集まり、統一的なイメージでそれぞれの売り場スペースを設けて、一つのショッピングセンターのように共同して商売を行っていくものです。それぞれがバラバラの場所で店舗を構えて商売を営むより、力を合わせて広い駐車場を持つ大型の施設を整備して商売を行えば、それまでの個別店舗の限界を超えた、新たな次元での商売が可能となります。こうした、地域の小規模事業者による共同施設の整備等の新たな事業展開に関して、国と県からの支援を受けながら、据え置き期間のある超低利の長期融資を受けて大規模な施設整備等の事業を地域の中小零細の事業者にも行う事が出来る国の支援事業として「高度化事業」というものがあり、この事業を実施する為には事業協同組合である事が要件となります。私達協同組合千代田ショッピングセンターは、この事業を利用してこの共同店舗「アニー」を整備しました。

—県内の共同店舗は、近年では大手ナショナル・チェーンに営業を譲渡したり、場合によっては完全に閉店するケースも出ていますが、そうした中でアニーさんは組合としてとても頑張っておられる印象です。

永沼 今述べましたように、アニーも開店から20年以上となりましたが、ここまで長く続いてきたのは、なにより組合員皆の互いの協力と組合運営への積極的な参画のお陰だと考えます。組合員間が互いに腹を割って話し合い、時には互いが互いの痛みを共有する事から承諾しあえるような密な運営を行ってきた事が、失われた20年と言われるこの時代に事業を継続出来た秘訣ではないかと思います。これが可能だった理由ですが、実は、本組合の立上げメンバーは組合を組織する前から元々仲のよいメンバーだったのです。この千代田町の近隣地区に別の共同店舗が立ち上がり、このままでは地域商業が地盤沈下していくのではないかと危機感を持った地元商工会所属の若手事業者が集まり、ここ千代田でも共同店舗が出来ないものかと勉強会を始めたのがそもその始まりです。勉強会を重ね、夢を語りながらそれが結実したのがこのアニーですから、この20年の間、この短時間にはとてもお話しできないような様々な事が起こっても、何とか皆で力を合わせて乗り越えてくることが出来たのです。

—青年時代からの信頼できる「仲間」だからこそ、その絆で、結束力が強い組合であり続けることが出来たという事ですね。絆と信頼関係の強さ、というのは、これからの組合運営のヒントにもな



ると思います。そうすると、現在のところ経営としては大きな問題もなく順風ですね。

永沼 いえいえ（笑）。そうご評価頂けるのは嬉しいですが、勿論、経営を行っていく上では課題は永遠に尽きません。差し迫った直近の課題としましては、設備更新というのがありました。組合員と地域のお客様に支えられて開店20年が過ぎましたが、この間一度冷蔵ケースなどを更新しましたが、それでもさすがに設備の老朽化が進み、再び更新の時期に来ていました。これを何とかせねば商売は続けられませんので、総額でいくと億単位となる店内設備の更新を、再び自己資金等を使ってでもやらねばならないと話し合いを続けていたところ、一般社団法人環境共創イニシアチブという団体の事務取扱である国の「エネルギー使用合理化等事業者支援事業」という補助事業がある事を知り、これを活用しようとする事業計画を立て、必要な事前準備を行い申請した結果、なんと今年度に私どもの事業も見事に採択いただきました。今回の設備更新により、店内証明のLED化等、総合的な設備見直しの結果として、試算では25-26%の省エネ効果が実現されます。この数字は非常に大きく組合の経営にも大きくプラスになると考えます。

—素晴らしいですね。先の高度化事業の利用にしてもそうですが、目の前にあるチャンスを逃さず、適切な取捨選択による時宜を得た事業・投資を実施してきたのが奏功してきた訳ですね。

永沼 当店の立地、地理的条件も含めて、確かにその時々私達の選択も良かったのかもしれませんが（笑）。他に、近々の課題として考えられるのが複数税率制度の導入が取りざたされている消費税対応問題ですけど、未だ詳細が出てこない事もあって、正直どう対応すべきなのかまだわからない、というのが現状であります。いずれにせよ、当店の消費税対応を行う場合にはPOSシステムの改修という事になりますので、詳細が確定次第、業者さんと話して対応していく事になろうかと思えます。

また、これは近い将来の話ですが、そろそろ後継者に関しても考える時期に来ていると思います。幸い、当組合では現在半数の組合員には事業を引き継いでくれる後継者がおりますので、店舗存続問題のような深刻な事態にまでは陥らないだろうとは考えますが、それでも世代交代していく中で創業者の私達の思い・願いをどう引き継いで、次の世代でも事業を継続していくのが課題となってくるだろうと考えます。

—県内に相次いで出店してきた大型店との競争はいかがでしょうか。

永沼 「世の理（ことわり）」として、単純な資本力の勝負になった場合には、私どものような中小規模の事業者が大資本に伍して商売をしていく事は難しいですね。同じ商品を仕入れるにも「たくさん仕入れるから」と言えばそれだけ仕入れ値の値引率も上がり、それによって売価を引き下げる事が出来ますし、「多売」は当然「薄利」を可能にしますから、私達では真似できないレベルでの価格設定が出来ます。

佐賀県南部は商業においてマーケット規模の割には、大資本による巨大小売店等がひしめいており、また近年では郊外へのドラッグストア・チェーンの出店も激しく、それらが食料品に加えて一部生鮮等も扱っており、経営環境は開店当初と比べると本当に厳しくなっています。そうした環境で地域の中小の事業者が組織した共同店舗が生き残り、戦っていくためには、単純な価格競争に巻き込まれないように、もっと「違った次元」で勝負せねばならないと考えます。

一お客様に提供できる「買物」に関する価値は単純に価格のみではないと。

永沼 勿論、商売ですから、お客様に商品を提供する際の最終小売価格こそがお客様に対するもっとも大きな価値訴求のポイントになる事に異論はないのですが、日々「買物をする事」に対して提供できる価値を考えると、仰るように、それは単純な価格のみではないと考えております。当店をご覧いただければお判りになると思いますが、「接客力」・「商品力」も「買物」という行動の際の大切なファクターになるというのが、私達の店づくりの哲学です。お客様からの声を取り入れ、また、全国の購買動向等をインターネットを用いて分析しながら厳選した、地域ではここにしかない全国から取り寄せた「こだわりの商品」のコーナーを設置し、売り場の魅力、即ち商品力を高めるとともに、お客様に接する現場の店員の皆さんの接客レベルの高さも併せて、買物の際の価値あるサービスとして提供する、という事です。

一確かに。個人的な経験ですが、かつて日本中に展開していた一大小売チェーンのある店舗の接客が酷く、商品価格とは無関係にその店舗での買物から自然と足が遠のいた経験があります。実際に店頭でお客様に接する店員さんは本当に大事な経営要素ですね。

永沼 実は当店では開店以来のベテランの店員さんにもまだまだ複数名現役で働いていただいております。定着率は高いと思います。開店からの現場経験によるその経験値は何物にも代えがたいノウハウであり、その高い接客スキルによって当店舗の接客は手前味噌ですが非常に高い評価を頂いております。そうした、直接の接客ノウハウや、それを支える接客哲学のようなアニーの風土を新たに働く方にも伝えていただき、それによって店全体の更なる接客能力の向上を目指す事を目的に、永年勤続表彰制度を導入し、該当する従業員の方を表彰いたしました。20有余年にも亘りうちで働いていただいている方に対する感謝の気持ちを伝えることが出来ました。表彰された方には、その技術や気持ちを是非次につく方々にも伝授して欲しいと思っています。

一そうやって「人」を大切にされているからこそ、得難い人材が育つわけですね。それも組合を率いる理事長を筆頭とした組合員皆様のお人柄の為せる業だと思えます。そうした人材育成にも力を注いでおられますが、今後のアニーの目標はいかがでしょうか。

永沼 そうですね。なかなか景気のいい事を言えず申し訳ないのですが、まずは売上を落とさず、長く現状の売上を維持していく事が大切だと思っています。実のところ、組合員の努力と地域のお客様の支持のお陰で、当初アニーを計画した時に診断いただいた、地域の人口と想定した商圏から算出した想定売上規模を20年経った今現在でも維持し続けているのです。その間、自動車でも20分圏内に超大型店が出店してきたり、ドラッグストア等もずいぶん増えましたが、それで売り上げを維持できている事は私達組合にとって一つの誇りです。ですから、あまり大きな欲をもたず、堅実に、今の経営を維持してなるべく長く続けて次代に伝えていけるような、そんな経営をしていく事が目標ですね。

一なるほど。その目標を達成するための方策など、お話しできる範囲でお教えください。

永沼 「アニー」の位置する千代田町は、県内他地域同様に基本的には人口減少が進んでいます。一方で世帯数は横ばいとなっている。これの意味するところは、「核家族化の進展」でしょう。若い夫婦と子供一人、というような世帯が増えてきているのです。そうした世帯は、週末郊外の超大型のショッピングセンター等に車を飛ばして買物に行くというライフスタイルを厭いません。一方で、高齢世帯はそうではないでしょう。また、若い世帯でも平日の日常の買物は、わざわざ遠方まで出掛けずに自宅の近場である当店をご利用くださるでしょう。こうした地域のマーケットの特性を分析しながら、たとえば休日に他店にお客様を取られるならば、休日にはポイント倍増セールを行う、日常買回り品に力を入れて、大型店とは商品の差別化を図るなど様々な仕掛けを考えています。当店ではお客様の「ご意見を大事にしております、アニーへのご要望・ご意見を専用の用紙に書いていただき、投函していただく」と必ず回答の上で店内に掲示する、という取組を続けており、

莫大のご意見が蓄積されています。お客様分析により、当店のお客様の90%以上は地元の常連客と判明しておりますので、ご意見徴収、日常のクレーム・要望対応等から、長い時間をかけて培った地域の皆様のニーズや好みに関する実証的・実体的な経験と勘により、単なる数字の分析だけによらない、地域密着の地元店ならではの工夫を行う事が出来ていると自負しております。つまり、目標達成の為の施策を一言で述べると、地域の中核店舗としての最大の「強み」である「地域との絆」を最大限活用した経営を行っていく事です。それにより、これからも地域に愛されるお店であり続けたいと思います。

一なるほど、店舗の商圏の数字上の分析に加えて、単なる数字からだけでは見えてこない「リアルな地元の人々」という新たな分析レイヤーを数字分析の上に加える事で、地域に最適化した経営戦略を導く事こそが、地域共同店舗の戦略なのですね。

永沼 単に生活の為の商品を供給するだけの機能に止まらない、地域から必要とされる中核店としてありたいと思い、敷地内に宝くじ販売所・美容室など、お客様が「あったら便利だな」と思う業種・業態のお店を誘致するなど様々な工夫を絶えず行っております。私達が在るのは地域のお客様のお陰ですが、時折お客様から「ここにアニーがあって良かった」というお声を頂けることがあります。そうしたお声をいただける事が、私達にとっては何よりの励みになっております。地域のお客様と我々が共生関係になって互いに繁栄していける事が理想ですね。

一少し、理事長個人の事をお聞かせください。アニー内のイトインコーナーである「ルーキー」さんが理事長のお店ですね。

永沼 元々は、町内で軽食喫茶を営んでおりました。今は、アニーのイトインコーナーの他、町内の事業所に仕出し弁当を出したりしております。当店にお越しの際、ちょっと休憩したい時などにご利用いただければ幸いに存じます。

一お店を見せていただきましたが、美味しそうなメニューがリーズナブルな価格で食べられるようで、今度屋時に訪れた時は是非利用させていただきます。理事長として組合を率いていく上での心掛け、座右の銘などございましたらお聞かせください。

永沼 組合員は気心の知れた仲間ばかりとはいえ、それでも親しき仲にも礼儀を忘れないよう、「和を以て貴しとなす」という事を何よりも大事にしながら、何でも腹を割ってオープンに話し合える雰囲気を作っていく役割こそが自分に課せられた最大のお役目だと思いご奉仕させていただいております。

一ありがとうございます。最後に、組合のPRなどございましたら。

永沼 先ほど述べましたように、店内設備を大きく入れ替えて、12月9日朝9時に満を持してリニューアルオープンを行いました。地域の皆様にももっともお役に立てる店舗となっていけるように努力するのは勿論ですが、普段は当店をご利用されていないお客様にも是非多数ご来店いただき、生まれ変わった新たなアニーの姿をご覧になっていただければと思います。開店以来のマスコットキャラ、「アニーちゃん」が大きく描かれたお店ですのすぐにお判りいただけると思いますよ。

一私共も、リニューアル後にまたお伺いしますので、また本誌でも新生アニーをご紹介させていただきます。本日はありがとうございました。



協同組合千代田ショッピングセンター 組合員8名
〒842-0056
神埼市千代田町境原一本松23-3 TEL0952-44-5911
URL <http://www.annie.or.jp/>
※アニー (Annie) は、AmusementNiceNineExpertの頭文字の略。

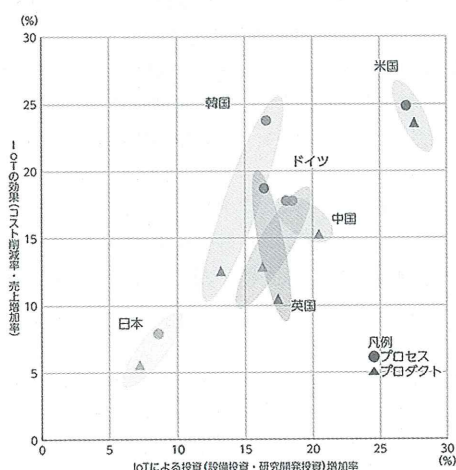
佐賀県 IoT REPORT

～「佐賀県中小企業団体IoT研究会キックオフ！」～

Vol. 1



去る10月18日、SEO対策までを自動で行う無料ホームページ作成サービスを提供し現在注目されている、佐賀出身の株式会社ペライチ（※）共同創業者・山下翔一氏をお招きし、第1回IoT研究会ミーティングを開催しました。



今回は会として初めての集まりという事で、まずは本研究会メンバーに対し、用語は先行しているもののイメージとして掴みにくい「IoT」に関して、その概念等に関する知識を取得していただく事、その上で自らの所属する業界にIoT的な技術を導入して事業に応用していく事を考える基礎を身に付けるために、IoT初心者にも解りやすいような「具体例」をふんだんに交えた話を山下講師からお聞かせいただきました。

今年、米Google社を訪問された山下講師が、私企業の敷地ながら一つの街のような大きさの広大な敷地の中を「完全な自動運転車」が走っているのを見た時に、日本は完全に遅れをとっていると直観で感じたというエピソードなど、テレビ等のメディアで目にするような、馴染みのあるものやキーワードを用い、世界における最先端の技術・技術革新の事例を交えつつ、IoTが普及した社会がどう変わっていくのかについてお話をされた後、では、世界の国々と比べて現在の日本のIoT分野の進展度の立ち位置はどうか？というお話をされました。

スクリーンに表示された「総務省のレポート」に示された直近の日本のIoTの現状は投資額も投資効果も主要国全てと比較してもあまりにも小さく、「日本人は、日本はIT分野では世界と比べて進んでいる、少なくとも遅れてはいないと思っているが、現実はこのようだ」と力を込めてお話され、参加者は数字に如実に表れている日本のIoTの遅れの現状に衝撃を受け、真剣に聞き入っていました。



▲IoT研究会ホームページ。こちらもチェック！
URL: <http://www.aile.or.jp/iot.html>

こうした日本の状況に鑑み、特に先端分野で伸びしろの大きい中小企業に向け、世界のIoTの最先端・最前線に関する情報を収集し、提供をすることで、産業界におけるIoT利用をボトムアップしていく事を目的として、当研究会を立ち上げました。日常の業務とは一見遠い世界のようにですが、スマートフォンがIoT機器の一種だと考えると、IoTはもはや私達の身近に普通に存在するものでもあります。是非、「変化」を意識していただき、その変化が誰の目にも明らかになった時に慌てないよう事前にしっかりと受入準備をしておきましょう。IoT研究会では随時メンバーを募集しておりますので、ぜひ興味をもちご参加ください。

※ペライチについては、こちらのサイトをご参照ください。

<https://peraichi.com/>

第69回中小企業団体全国大会盛会に開催

～ 16項目の中小企業対策・景気対策決議を採択 ～



去る10月26日、第69回中小企業団体全国大会が長野県松本市「キッセイ文化ホール」において『団結は力 見せよう組合の底力！～地方創生は連携による地域力アップと強力な発信～』を大会キャッチフレーズとして開催されました。

大会では『中小企業の実態を踏まえた働き方改革の推進』『事業承継施策の抜本的強化』『実感ある景気回復と被災地の復旧・復興の加速化』『生産性向上・ものづくり対策の強化』『中小企業組合等連携組織対策の拡充』『まちづくりの推進と観光・商業・サービス業対策の拡充』の6つのスローガンを掲げ、全国から中小企業団体の代表者約2,500名(うち、本県からの参加者は19名)が参加しました。

唐沢政彦長野県中央会副会長の開会宣言により開会宣言が発せられ、大村功作全国中央会会長の開会の挨拶、春日英廣長野県中央会会長からの開催地会長挨拶の後、開催地の長野県・阿部守一県知事、松本市・菅谷昭市長より歓迎のご挨拶を頂戴しました。その後、武藤容治・経済産業副大臣をはじめとしたご来賓の皆様より祝辞を頂戴したのち、長野県中央会の春日英廣会長が議長として選任され、議事に移りました。

議事では、中小企業施策に関する16項目の決議がなされました。

決議ののち、服部正全国中央会副会長・愛媛県中央会会長の意見発表が付され、さらに、本大会の意義を内外に表明するため、吉江慎太郎長野県中小企業青年中央会会長より「大会宣言」が高らかに宣せられ、万雷の拍手をもって採択されました。

すべての提出議案採択の後、中小企業組合制度の発展に貢献した優良組合43組合・組合功労者71名・中央会優秀専従者27名に対する表彰式が開催され、会場万雷の拍手をもってその功績が讃えられました。

また、大会の最後に、次回第70回中小企業団体全国大会を来年9月12日(水)に、京都府にて開催することが決定され、本大会は盛会裏に終了いたしました。

お忙しいなか、中小企業団体全国大会にご出席いただいた本県関係の皆様にご厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

～ 大会決議 ～

I. 実感ある景気回復と中小企業・小規模事業者の生産性向上支援等の強化

1. 景気回復を実感できる対策の加速化
2. 中小企業・小規模事業者の生産性向上・経営力強化に対する支援の拡充
3. 中小企業組合等に対する支援の拡充

II. 地域活性化を担う中小企業・小規模事業者に対する支援の拡充

1. 事業承継、事業再生・再編等に対する支援の拡充
2. 官公需対策の強力な推進
3. 海外展開に対する支援の拡充
4. まちづくりの推進・商業集積に対する支援の拡充、商取引の適正化

III. 震災復旧・復興支援、豪雨等による災害対策の拡充

1. 熊本地震、鳥取県中部地震、東日本大震災、豪雨災害に対する復旧・復興の更なる推進
2. 福島復興・創生に向けたきめ細かな対策の実施
3. 地域の防災・減災対策の強化

IV. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

1. 中小企業金融施策の拡充
2. 中小企業・組合税制の拡充
3. 中小製造業等の持続的発展の推進
4. 卸売・小売業、サービス業、物流業に対する支援の拡充
5. 優越的地位の濫用に係る独禁法の執行強化
6. 中小企業の実態を踏まえた労働・雇用・社会保障対策の推進

※各決議内容の詳細につきましては、全国大会の際に配布された決議（案）の冊子に記載されております。
全国中央会ホームページ（<http://www.chuokai.or.jp/hotinfo/69zenkokutaiikai171026.html>）にも掲載されています。

全国大会表彰・本県関係の被表彰者

被表彰者の皆様、おめでとうございます

優良組合



肥前吉田焼窯元協同組合
理事長 江口 直人 氏

組合功労者



ハイクテクパワーロジステック協同組合
理事長 吉村 正 氏

④大会参加スナップ写真



▲紅葉も美しい会場正面、案内看板と会場入り口の様子



▲全ての審議事項が終わり、万歳にて閉会となりました



▲組合功労者表彰・ハイクテクパワーロジステック(協)吉村理事長による乾杯!



▲優良組合表彰・肥前吉田焼窯元(協)江口理事長による中締め



▲心を空にする座禅体験!



▲善光寺へ!



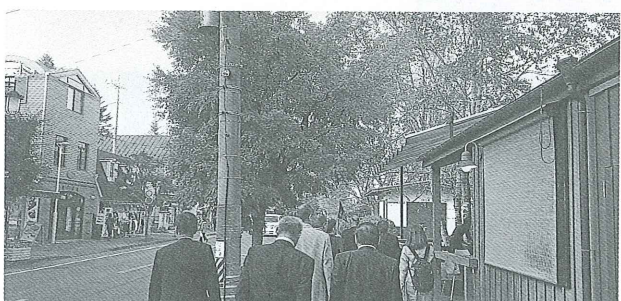
▲善光寺の境内にて記念撮影です



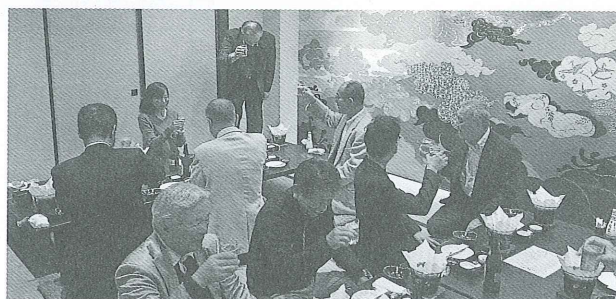
▲仲見世通りは賑やかでした



▲婦恋牧場愛妻の鐘



▲800mの長さのある旧軽銀座を散策



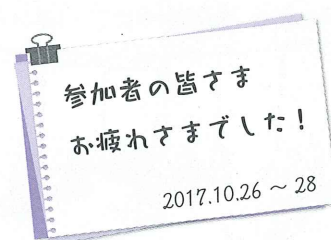
▲研修ツアー第2日目もお疲れ様でした！



▲3日目は、上田城址公園から研修スタートです



▲真田十勇士についてのガイドさんの説明に耳を傾けます





去る11月8日(水)、「組合・業界の景況状況等に関する毎月報告」をお願いしております県内36組合の「情報連絡員」の皆様にご参集いただき、佐賀市松原「佐嘉神社記念館」において、平成29年度第1回目の中小企業団体情報連絡員会議を開催いたしました。

今回の会議では、組合員への情報提供として、今夏に実施した平成29年度中小企業労働事情実態調査の結果について労働部栗山部長から説明を行いました。

続いて、各連絡員の皆様から上半期の組合・業界の景況状況と、組合としての対応策等についてご報告い

ただきました。景況状況をご報告いただく中で、現実的なスケジュールとして迫りつつある後継者等への事業承継に関して、そのタイミングでの設備更新への補助金要望や、消費税率の引き上げに伴う複数税率導入に対応したレジ導入補助金を組合員に紹介しても現状ではなかなか相談が少ない事、地域ブランドの存続問題、中小企業による海外展開のコスト的な難しさなど、組合の取組とその結果に関して活発な意見交換がなされました。

中小企業団体情報連絡員制度は、県内各業界からの生の声をそのまま全国中央会や行政等に届けることで、国・県等の中小企業施策の強化の必要性に関する大きな根拠となるデータとして活用されています。また、年に2回開催している情報連絡員会議等の機会を捉え、異業種同士の情報交換等を行う事で、「新しい連携」のアイデアを生み出す母胎として活用していただく事も想定しております。情報連絡員の皆様におかれましては引き続き、本事業へのご協力をよろしくお願いいたします。

「佐賀・福岡ビジネス交流会」協定締結



去る10月5日(木)、佐賀県中小企業団体中央会は、株式会社佐賀銀行、公益財団法人佐賀県地域産業支援センター、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会(幹事機関)と「佐賀・福岡ビジネス交流会」事業の連携・協力に関する協定を締結いたしました。

本協定は、各機関が交流会に連携・協力して取り組み、佐賀県内事業者等の福岡都市圏への販路を開拓する機会を創出し販路拡大につなげ

ることで佐賀県経済の活性化を図ることを目的としております。

佐賀商工ビル7階・大会議室での協定締結後、山口知事を訪問し、協定締結の報告と意見交換を行いました。

なお、第1回「佐賀・福岡ビジネス交流会」が、10月13日(金)15時より、さぎん福岡ビル6階(佐賀銀行博多支店)において食品関連のマッチングをテーマに開催され、福岡県から10社、佐賀県から13社の出席をいただき、情報交換と交流が行われました。今後、テーマを変えて年3~4回程度の交流会が予定されています。

消費税軽減税率対策窓口相談等事業（専門家派遣）のご案内

平成31年10月の消費税率10%への引上げと同時に、「軽減税率制度」が実施予定となっており、全ての事業者の方に影響が生じると想定されております。

本会では、消費税の引上げや軽減税率・価格転嫁に関するご相談を受け付けており、無料で専門家が組合・会社の事務所に赴き、助言を行うこととしておりますので、専門家の派遣を希望する場合は、お気軽にお問い合わせください。

影響が想定される内容

- ・軽減税率制度に対する対象品目と対象外品目の違い
- ・発行する請求書等の変化
- ・レジ導入やシステム改修の予算化 等々

※ この事業は、平成30年1月末で終了いたしますので、専門家派遣をご希望される場合は、なるべく早くお申込みくださるようお願いいたします。

お問い合わせ先 佐賀県中小企業団体中央会 総務部（担当：中島）
〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号
TEL 0952-23-4598
FAX 0952-29-6580
E-mail : nakashima@aile.or.jp



内閣府

Cabinet Office, Government of Japan

国家公務員の再就職規制にご協力を

■公務員やOBの再就職をあっせんする行為

現役の国家公務員が企業等に対し、他の現役公務員・OBの再就職を依頼することや、国家公務員・OBの情報提供等を行うことは禁止されています。

■利害関係のある企業への求職活動

現役の国家公務員が、職務として携わる契約や処分などの相手方となっている利害関係企業等に対し、在職中に求職活動を行うことは禁止されています。

■再就職した公務員OBが契約や処分に關して元の職場に働きかける行為

再就職した国家公務員OBが、再就職先の契約や処分に關し、便宜を図るよう元の職場（省庁）に働きかけることは禁止されています（ただし、原則として退職後2年間に限ります）。

☆各企業へのお願い

企業の皆様におかれても、規制違反を未然に防ぐ観点から、国家公務員・OBにこうした行為を求めないようご協力をお願いいたします。また、規制違反が疑われる行為を見聞きした場合には、下記連絡先まで情報提供をお願いいたします。

◇連絡先 内閣府再就職等監視委員会事務局

電話：03-6268-7660～7668 URL：<http://www5.cao.go.jp/kanshi/index.html>

平成29年度 組合青年部全国講習会in岐阜開講!!

■平成29年度組合青年部全国講習会 11月10日(金) 於 岐阜市

13:00～15:00 UBAサミット

15:15～17:40 講習会

18:40～20:30 交流懇親会



去る11月10日(金)、岐阜市「岐阜都ホテル」にて組合青年部全国講習会が開催されました。今回の講習会には、先日の全青中総会in佐賀に岐阜県から多数ご出席いただいたお礼も込めて、佐賀県からは洵上会長ら正副会長4名が参加いたしました。

【UBAサミット】

全国各地の青年部からの代表者4名(北海道・小林会長、福井県・永善会長、京都府・芳村監事、岡山県・石井会長)によりビジネス・マッチング・連携事例発表がありました。その後、参加者は6つのグループに分かれて、各都道府県の事例を紹介し合い、活発な意見交換をされていました。

【講習会】

講習会は2部構成でした。第1部は「企業経営に生きる知的財産」をテーマに特許庁の西田氏をお招きし、知的財産とは何かから、活動による効果、中小企業向けの支援策まで動画やスライドを用いて分かりやすく講演いただきました(経産省HP「もうけの落とし穴」で、分かりやすく説明されていますので、是非!)。休憩を挟んだ後、第2部では「長良川の鵜飼い〜一子相伝の技術〜」をテーマに宮内庁式部職 鵜匠の杉山氏にご講演いただきました。伝統的な鵜飼いの方法や漁をする際の装束の役割、鵜は2羽1組で飼育していること等の深い内容まで講演され、籠から鵜を出した際には会場にいた全員が、見慣れない鵜に釘づけになっていました。「鵜呑みにする」の語源ともなった鵜が魚を呑み込む様子もを見せていただきました。

【交流懇親会】

さて、待ちに待った懇親会。岐阜県中小企業青年中央会(以下、岐阜UBA)の林会長の開会宣言の後、全国UBAの石川会長の主催者挨拶がありました。来賓の神門副知事にご祝辞を賜り、岐阜県中央会の辻会長のお元氣な乾杯のご発声で会は始まりました。東海地方でも注目されている「夜ごはんはまだ」のバンド演奏で会場は盛り上がり、続いて国の指定重要無形文化財に指定されている「郡上おどり」の演目がありました。しばしの歓談の後、佐賀UBA洵上会長ら正副会長4名が登壇し、全国各地のUBAの皆様に向けて6月の全青中総会in佐賀への参加のお礼と次回総会開催県の徳島県のPRをさせていただきました。そしてこの時が会場の盛り上がりは間違いなく最高潮!!!…だったはずですが、その後、岐阜UBAから平成30年度全国講習会開催の栃木UBAに伝統のしゃもじ引き継ぎ式があり、岐阜UBA林会長の中締めで盛会裏に終了いたしました。

今回ご参加いただいた、洵上会長、陣内副会長、小田副会長、平田副会長、本当にお疲れ様でした。

また、今回の講習会では、6月に開催した全青中総会in佐賀について、お褒めの言葉をいただくことが多数ありました。これも全て佐賀UBAの皆様のおかげです。準備、本番と本当にお疲れ様でした、そして本当にありがとうございました!!…と、締めたいところですが、今年度もまだまだ終わりではありません!この後も講習会等のイベントを予定しております。引き続き皆様のご協力の程、よろしくお願いいたします!



佐賀県中小企業青年中央会 (佐賀UBA)

会 長 洵上史貴 (佐賀青果食品 (協) 青年部長、(有) 洵上青果 代表取締役)

会員数 37名

佐賀県中小企業青年中央会 (佐賀UBA) は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的として昭和51年に結成されました。現在、単なる後継者育成事業に留まらずに、互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください。お問い合わせは事務局0952-23-4598 (中央会内) まで。

『第8回 諸富家具コレクション』へ行ってきました！

平成29年10月17日(火)から22日(日)までの6日間、佐賀県立博物館にて、諸富家具振興協同組合主催の『第8回 諸富家具コレクション』が開催されました。今回は組合理事長の樺島雄大様に取材にご協力いただきました。

年1回行われるこの展示会は、期間中約1,000人のお客様が来場されます。地元の美術館や博物館で、売るための展示会ではなく、オブジェやアートとして見せる場を作りたいと思ったのが『諸富家具コレクション』開催のきっかけだったそうです。今回は(株)飛鳥工房、(有)いわい家具、(有)平田椅子製作所、レグナテック(株)の4社が出展し、会場の一画には、佐賀県産業技術学院木工芸デザイン科の学生がデザインから製作まで手掛けた「みらいのこしかけ展示会」のスペースも設けられていました。家具屋さんへの文化的でアートのなものを好まれるお客様が多く見られるそうですが、落ち着いた雰囲気の中、各社の毎年の新作やアピールしたい商品が並んでおり、日々の暮らしにこんな家具があったらなと想像するだけで楽しめる場となっていました。

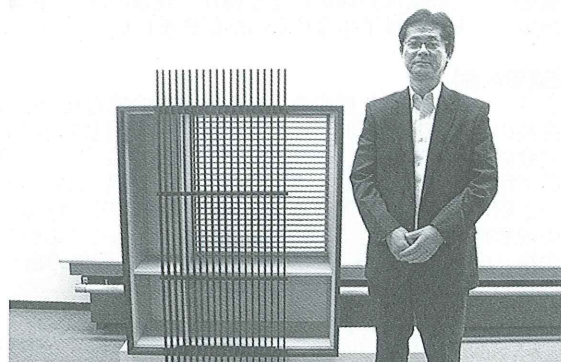
そして、今、組合が特に力を入れているのが、「ARIAKE有明」シリーズです。こちらは、レグナテック(株)と(有)平田椅子製作所の2社が海外展開に向けて作った統一ブランドです。カナダ、ノルウェーなどの海外デザイナー7名とスイスのカメラマン、グラフィックデザイナー2名の総勢9名が集まった独自性のある品質の高さが特徴のブランドです。今年3月に「シンガポール国際家具見本市」でお披露目され、今年11月には東京、来年2月にはストックホルムの展示会に出展されます。

「諸富家具の知名度をあげるには海外戦略しかない。他の家具産地はどこも歴史が長いし、規模も大きい。それに比べると諸富はまだ歴史も浅いし、知名度も低い。目指すんだったら海外展開。その方が業界やメディアへのインパクトが大きく、諸富家具のアピールができる。」と理事長は今後の海外展開へ期待を寄せます。佐賀の小さな産地、諸富で作られた家具たちが世界に少しずつ進出しています。繊細な諸富家具に、洗練されたデザインが掛け合わされた「ARIAKE有明」シリーズ。今後の国内外の反応に大注目です。

◀諸富家具に関するお問い合わせ：諸富家具振興協同組合TEL：0952-47-5097▶



◀会場入口



▲樺島理事長と「ARIAKE有明」の作品



▲落ち着いた雰囲気のなか作品が並ぶ会場



▲「ARIAKE有明」シリーズ

企業の人事担当者の皆様へ

当センターでは

**人材の確保・従業員の再就職を
支援しています。**

事業の拡大・欠員補充等による
人員確保を行いたいとき

事業の整理・縮小等に伴い、
人員削減せざるを得ないとき

そんなとき、お気軽にご相談ください



安心と信頼のネットワーク

公益財団法人

産業雇用安定センター佐賀事務所

佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル10階

TEL0952-22-7163 FAX0952-27-9163

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

景況NEWS

平成29年9～10月分

佐賀県内中小企業36業界の景況

中央会では、県内36業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告いただいた平成29年9～10月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。
全国中央会ホームページ (<http://www.chuokai.or.jp/keizai.aspx>) からもご覧いただけます。

9月、10月の傾向

(調査票取りまとめ：平成29年11月13日 情報連絡員総数36名：9月回答数30名：回答率83.3%、10月回答数34名：回答率94.4%)

今期（9～10月期）の景況調査結果について＜前月比＞DI（全業種）をみると、主要指標である「売上高」は、9月時調査結果では13.3と前回調査時と比較すると大きくプラスに転じ、10月時調査結果では20.6とさらにプラス幅拡大で推移した。「収益状況」に関してみると、9月時調査結果プラスマイナス0.0であり、前回調査時から僅かに改善したもの、10月時調査結果はマイナス2.9と、ややマイナスに転じた。一方「業界の景況」については、9月時調査はマイナス16.6、10月時調査ではマイナス14.7で大きな動きは見られない結果となった。

一方、今期の景況調査の結果について＜前年同月比＞DI（全業種）でみた場合、主要指標の「売上高」については、9月時調査はマイナス16.6、10月時調査結果はマイナス5.8と、マイナス幅の縮小方向で推移している。一方「収益状況」に関してみると、9月時調査結果はマイナス23.3、10月時調査結果はマイナス23.6と、横ばいで低調な推移となった。「業界の景況」については、9月時調査ではマイナス30.0に対して、10月時調査ではマイナス29.5となり、前回調査時より僅かに改善したものの大きな動きもない横ばいの結果となっている。（グラフ参照）

●DI[景気動向指数]値(全業種)

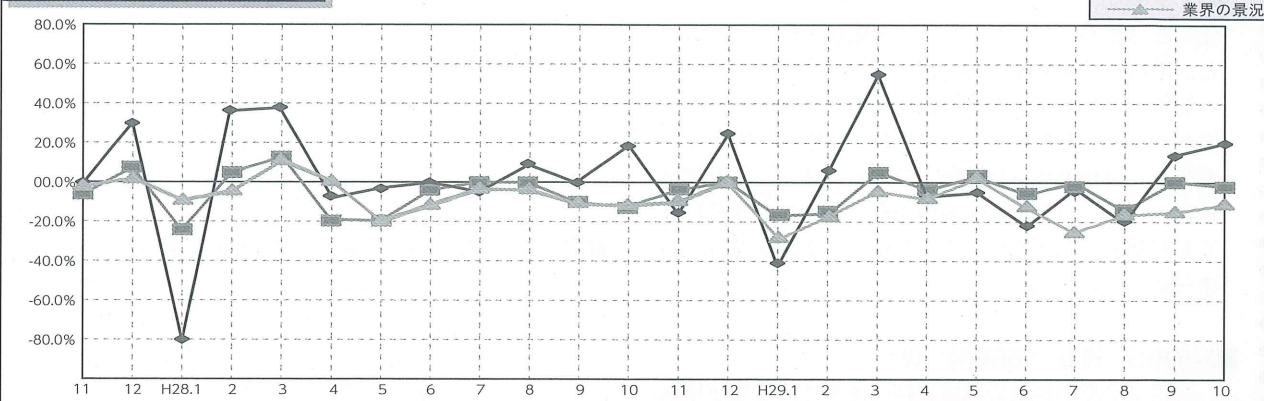
上段が9月分、下段が10月分

	前 月 比					前 年 同 月 比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高	40.0%	33.3%	26.7%	13.3%	😊	26.7%	30.0%	43.3%	-16.6%	😞
[DI]=[増加]-[減少]	38.2%	44.2%	17.6%	20.6%	😊	32.4%	29.4%	38.2%	-5.8%	😊
在庫数量	20.0%	70.0%	10.0%	-10.0%	😞	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	😊
[DI]=[減少]-[増加]	13.0%	74.0%	13.0%	0.0%	😊	13.0%	69.6%	17.4%	4.4%	😊
販売価格	3.3%	90.0%	6.7%	-3.4%	😊	10.0%	83.3%	6.7%	3.3%	😊
[DI]=[上昇]-[低下]	2.9%	94.2%	2.9%	0.0%	😊	5.9%	88.2%	5.9%	0.0%	😊
取引条件	3.3%	93.4%	3.3%	0.0%	😊	0.0%	90.0%	10.0%	-10.0%	😞
[DI]=[好転]-[悪化]	2.9%	91.2%	5.9%	-3.0%	😊	0.0%	91.2%	8.8%	-8.8%	😊
収益状況	13.3%	73.4%	13.3%	0.0%	😊	10.0%	56.7%	33.3%	-23.3%	😞
[DI]=[好転]-[悪化]	11.8%	73.5%	14.7%	-2.9%	😊	8.8%	58.8%	32.4%	-23.6%	😞
資金繰り	0.0%	90.0%	10.0%	-10.0%	😞	3.3%	80.0%	16.7%	-13.4%	😞
[DI]=[好転]-[悪化]	2.9%	88.3%	8.8%	-5.9%	😊	2.9%	73.6%	23.5%	-20.6%	😞
設備操業度	15.4%	76.9%	7.7%	7.7%	😊	7.7%	69.2%	23.1%	-15.4%	😞
[DI]=[上昇]-[低下]	26.7%	73.3%	0.0%	26.7%	😊	13.3%	60.0%	26.7%	-13.4%	😞
雇用人員	0.0%	96.7%	3.3%	-3.3%	😊	3.3%	90.0%	6.7%	-3.4%	😊
[DI]=[増加]-[減少]	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	😊	0.0%	82.4%	17.6%	-17.6%	😞
業界の景況	6.7%	70.0%	23.3%	-16.6%	😞	6.7%	56.6%	36.7%	-30.0%	😞
[DI]=[好転]-[悪化]	5.9%	73.5%	20.6%	-14.7%	😞	2.9%	64.7%	32.4%	-29.5%	😞

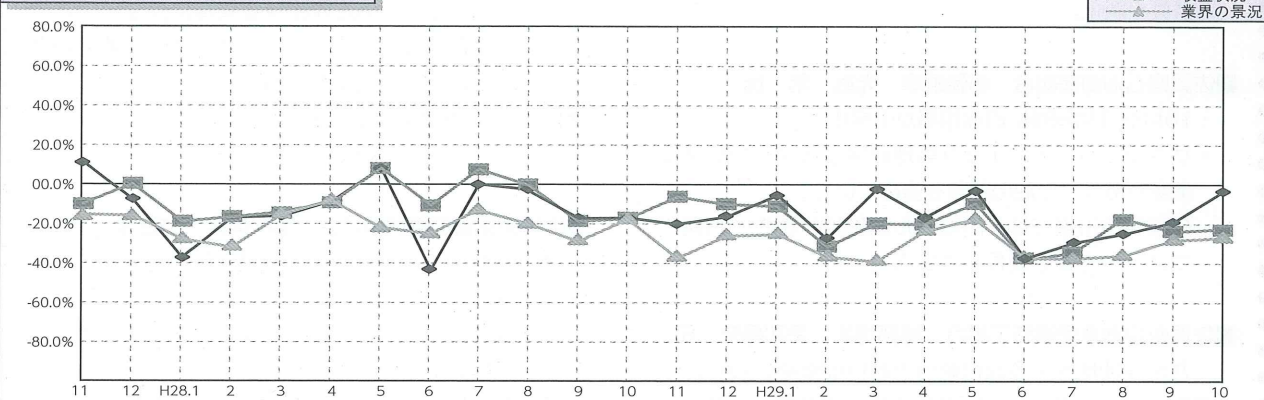
😊=良い (DI>30%)、😊=やや良い (30%≥DI>10%)、😊=変わらない (10%≥DI>-10%)
 😞=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、😞=悪い (DI≤-30%)

●DI（景気動向指数）値の推移

前月比DIの推移(全業種)



前年同月比DIの推移(全業種)



< 業界通信 >

■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

天候、気温など、だんだんと穏やかになってきたので、菓子の需要も戻ってきて、売上げ的には前年並みだった所が多いが、地域差や各事業所に温度差がある。この市場環境傾向は変わらないので独自商品の開発、また販売地域の拡大など視野に入れていかなければ課題は多い。

新食品表示、栄養成分表示、原料原産地表示、衛生管理のハサップの制度化（特にB基準）と、対応しなければならぬ課題が続いている。

■嬉野茶商工業協同組合 理事長 井上真一郎 氏

10月は福岡・鹿児島・熊本で茶見本市が開催されたが前年の販売額に比べ10%前後落ち込んだ。10月全体の気温が高めであった為、進物用・年末用のリーフ茶の需要が減少した為に前年以上に売り上げが落ち込んだ。今月後半から朝夕いく分気温が下がって秋らしくなってきたが、消費者の購買意欲が今一つ盛り上がりには欠けているようである。

異業種との交流を深め、新商品開発を盛り上げていく必要があるようだ。

■佐賀県紙業振興協同組合 事務局 松尾雄一郎 氏

原材料の段ボール原紙の値上げに伴ない、収益状況が

厳しくなり早急な製品価格への対応が必要となってきます。

■佐賀県陶磁器工業協同組合 専務理事 百武龍太郎 氏

共販前年比96.89%、やや前年割れで一喜一憂の状況です。在庫の見切り販売や業務用の盛り返しがり落ち込みを少なく抑えた感はあり、11月・12月商戦を期待する声も聞かれます。

■肥前陶土工業協同組合 事務局 一ノ瀬秀治 氏

10月の陶土共同販売高は対前年同月比97.7%、対前月比約102.1%で推移。昨年10月に約1%ではあったものの減少に転じ、11月以降減少幅が拡大。この間の1年は苦戦が続き、業況はますます厳しくなっている様に感じる。売上高の増加はもちろんだが、陶土を安定供給する為の天草陶石の定量の在庫の確保、労働力の確保、設備の修理、更新、事業承継など課題は多い。どれも売上高、収益性が向上しないとなかなか難しい所ではある。

■肥前陶磁器商工業協同組合 専務理事 藤 雅友 氏

前月比106.7%、前年比90.33%

10月は、業務用より一般食器の動きの方が良いように思えた。記念品などセット注文があったり、自社企画などのまとまった取引など良い動きも見られましたが、全体的には前年を下回った。

■佐賀青果食品協同組合 理事長 岩永敏機 氏

10月は雨や曇りの日が多く、日照不足の感があったが、9月の好天で葉物野菜は安くなった。ジャガイモ・玉ねぎは変わらず、トマトは入荷量が少なく高値だった。南瓜は入荷順調で10月31日はハロウィーンで南瓜への関心は高まりがあったが、価格はほとんど変化はなかった。気温も下がってきたが、生椎茸の入荷はまだ少なく高値となった。輸入フルーツはほとんど変化はなかったが、バナナは入荷増で安くなった。気候も良くなり組合員も元気が出て来た様だが業況は先月とあまり変わりなかった。

■鮮魚組合 担当 坂田重利 氏

今月は2度の台風の影響で特に後半は入荷量が極端に少なかった。旬のサンマ、秋鮭、かきの不良で売上収益共々悪化。

■佐賀県石油商業組合 専務理事 光武 繁 氏

- ・10月も9月同様に原油相場が上昇中。
- ・サウジアラビア、イラク等地政学リスクにつながる事変があり、原油の騰勢を強めている。
- ・外国為替市場では、円安ドル高基調が続き、円建てコストの上昇を助長している。

■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 保利昌宏 氏

九州沖縄地区の登録自動車と軽自動車を合わせた平成29年度上半期(4～9月)の新車販売台数は、前年同期比10.8%増の29万4759台となり、上期としては5年ぶりに増加した。

登録自動車は、前年同期比5.5%増の16万6853台となり、上期としては3年連続で増加した。

軽自動車は、前年同期比18.7%増の12万7906台となり、上期としては3年ぶりに増加に転じた。

なお、佐賀県でも、登録自動車が前年同期比4.0%増の8690台、軽自動車は前年同期比21.5%増の8787台と大幅増となっている。

■佐賀県美容業生活衛生同業組合 事務局長 石丸忠良 氏

- ・売上は前月比では横ばいとなったが、前年比では若干増加した。
- ・店舗改装等の設備資金については、相談件数も前月同等0となり、設備投資意欲は低調である。
- ・人手不足状況も前月同様改善の見込みがなく、従業員退職後の補充が難しい状況が続いている。

■唐津市旅館協同組合 理事長 松下隆義 氏

地元の街づくり会社が宿泊設備を50室作るという計画があるので対応を検討中です。

■佐賀県ソフトウェア協同組合 事務局長 原田博充 氏

人材確保において、厳しい状況が続いている。

マイナンバー対応等での区切りで落ち着くかと思われたが、中途採用及び外部人材共に不足している。

■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 川副健治 氏

平成29年10月の公共事業は、前年同月比では件数は18.0%の増、前月比で1.9%の増、請負額においては前年同月比16.8%の増、前月比37.7%の減となっている。

平成29年8月の住宅着工は、戸数では前年同月比は3.3%の減、前月比で35.0%の増、請負額では前年同月比は55.5%の減、前月比で37.3%の減となっている。

■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

*業 況…手持ち工事は2ヶ月～6ヶ月、工場稼働率は90%～100%と、先月と変わりなく高水準が続いている現状。年度内は今の状況が継続する模様。

*動 向…全国の鉄骨需要は関東圏が引き続き好調であるが、地方は昨年度同様に少ない。この影響で九州地区の大手業者は関東地区物件の仕事を手掛ける業者が多い。

*問題点…鋼材価格の上昇が続いているが、上昇分受注単価に反映させることが重要である。

■佐賀県管工事協同組合 事務局長 本田健一 氏

今月になって、ようやく工事発注量が増えたが、例年に比べ発注ペースが遅いようである。発注が遅くなると、他の受注工事と工期が重複し、作業員や重機及びダンプ等のやりくりが難しくなり、工事原価が高くなる可能性がある。現に交通整理人は県単価の1.5倍になっている。その辺が今後気になるところである。

■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 志波弘道 氏

- (1) 荷動きは例年に比べ、大きな変動はなかった。
- (2) 軽油価格が前年対比で上昇して来おり、収益への影響が懸念される。
- (3) ドライバー不足で発注を引き受けられない状況が増加しており、年末に向けて深刻な問題となりそうである。

佐賀県のスゴイもの(ガジェット)を守り、戦う!

スゴサガジェット

Youtube にて、絶賛公開中!



☞ Youtube にアクセス! (<https://www.youtube.com/>)
「佐賀県中小企業団体中央会」or「スゴサガジェット」で検索!

これからの行事・イベント

組合等

◎2017サガ・ライトファンタジー

日 時：～2018年1月8日(月・祝) 17:00～24:00

場 所：佐賀市中央大通り(シンボルロード)

お問合せ：サガ・ライトファンタジー実行委員会事務局(佐賀市商業振興課内) TEL: 0952-40-7104

概 要：180万球のLED電球を使用したスポット電飾、店舗電飾、市民電飾などのイルミネーションは、佐賀市シンボルロードを美しく幻想的にライトアップします。

◎とすの朝市

日 時：12月17日(日) 8:00～12:00

場 所：佐賀銀行鳥栖支店駐車場

お問合せ：「とすの朝市」実行委員会 TEL: 090-4586-2138

概 要：鳥栖市内の市民団体と本通筋商店街などが、商店街の活性化、市民の交流の場づくりを目的に毎月第3日曜日に朝市を開催しています。新鮮な牡蠣(かき)やイカの一夜干し、みかん、クッキー、ドレッシング、木工細工、かご、パン、竹炭、馬油石鹸、柿酢、みそ、しょうゆ、盆栽、花苗、新鮮な野菜などを提供しています。マイバッグを持ってお越しください。

◎肥前さが幕末維新博プレ企画展「没後150年草場佩川」

日 時：2017年12月22日(金)～2018年2月4日(日)

場 所：佐賀県立博物館3号展示室

お問合せ：佐賀県立博物館 TEL: 0952-24-3948

概 要：草場佩川(1787-1867)は佐賀藩主鍋島直正の推挙で藩校弘道館に採用され、のちに教授となりました。豊かな才能に恵まれ、学者、教育者、画家、詩人として活躍した91年の生涯で、佩川が残した多彩で優れた業績を紹介します。

中央会

◎生産性向上のためのITフェア

日 時：12月7日(木) 10:30～

場 所：佐賀市新栄「マリトピア」

お問合せ：佐賀県商工会議所連合会 TEL: 0952-24-5155

概 要：中小企業の業務効率化の為に使える、導入しやすく効果の高いITツールが一堂に会するフェアです。本会も協力団体となっております。実際に見て、触ってたくさんのツールを比較検討して確かめられる貴重な機会となっております。組合からも多数ご参加ください。なお、申込書は佐賀商工会議所のホームページからダウンロード出来ますのでご利用ください。
(http://www.saga-cci.or.jp/site_files/file/event/itfair1207.pdf)



◎H30年新春展示会・中央会ブース出展

日 時：平成30年1月10日(水)・11日(木)

場 所：有田町 有田町炎の博記念堂

お問合せ：中央会事務局(担当：舩田ほか) TEL: 0952-23-4598

概 要：平成30年度の有田焼・新春展示会・会場に中央会もPRブースを出展いたします。中央会事業等をご紹介しますので、是非お立ち寄りください。

利用料無料!! 使わなきゃソン!

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましたら中央会・労働部・舩田までご一報ください!

編集雑記

先日、岐阜の青年部全国講習会に行ってきました。行った先では鶏匠の方の話を聞けたり、郡上踊りを見ることが出来たり、岐阜城に行ったりと岐阜を存分に学べたと思います。さらに懇親会や二次会で同席した方々とも知り合い、お酒を酌み交わし、酌み交わし、酌み交わし…親交が深まり、充実した岐阜LIFEとなりました。

話は変わってつい先日、お腹の虫が鳴くのに従い、職場近くのDラーメン店に行ってきました。入口で買った食券を片手に、いつものバリカタで注文、390円とは俄かに信じがたいほどの完成度(ゴマを入れたら尚良し)でした。替え玉をしても+100円と、お財布にも優しく、お腹だけでなく心まで満たしてくれる素敵なラーメン屋さんでした。「ご馳走様でした。」

(T T)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.224

平成29年11月30日発行



佐賀県中小企業団体中央会

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号

佐賀商ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail staff@aile.or.jp

Sienta

HOW DO YOU USE TODAY

今日を、どう使う？

今日はどこ行く？なにをする？みんなに平等に与えられた
今日という一日を、どれだけ自由に楽しく使えるか？
それはキモチの問題じゃなく、クルマの問題だ。
どんな今日にも万端で、家族をバツとイメチェンする1台。
全く新しくなったシエンタで、みんなの今日をスポーツに！

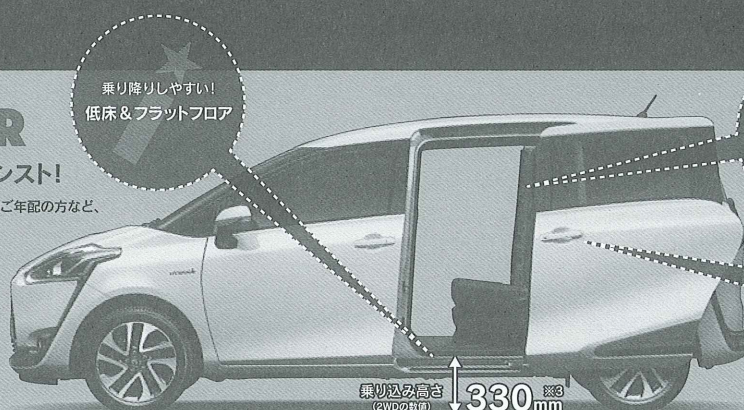


SLIDE DOOR

家族の乗り降りに、ナイスアシスト！

いつでも誰でもスムーズイン&アウト。お子様やご年配の方など、
家族の乗り降りをしっかりとアシストします。

- ※1. 破損を防ぐためにアシストグリップに重いものをかけたり、
過度の負荷をかけるしないでください。
- ※2. X/Vハッチゲージを解く金庫に標準装備。HYBRID G、G、G車いす
は後部座席とリアシート、HYBRID X、X、X車いすは助手
席側となります。挟まれる物の形状や挟まれ方によっては挟み
込みを後知できない場合があります。開閉時は十分に注意
ください。
- ※3. 2WDの駆動。4WDは350mm。数値は社内測定値、測定箇所
により数値は異なります。



HYBRID & NEW ENGINE

ミニバントップレベル※4の低燃費！

ミニバントップレベル※4の低燃費を誇るハイブリッド車がついに登場！
また、ガソリン車には新高効率エンジン※5を搭載！お出かけの幅がグンと広がります。

※4. 2015年7月現在、トヨタ自動車調べ。 ※5. ガソリン(2WD)車 ※6. 4WD車は15.4km/L ※7. 車いす仕様車(2WD)は19.6km/L

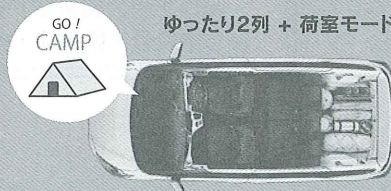
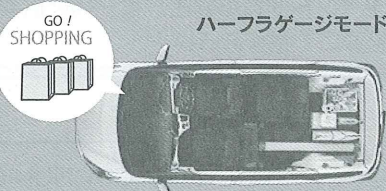
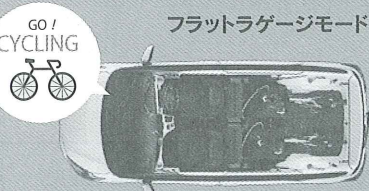
ハイブリッド車
JC08モード
燃料消費率(国土交通省審査値)
27.2 km/L ★1

ガソリン車
JC08モード
燃料消費率(国土交通省審査値)
X W/リペア(2WD) **20.6** km/L ★1※6
G (2WD) **20.2** km/L ★1※6※7

LUGGAGE シートを格納するとあっという間に大収納空間に！

サードシートのダイブイン格納機構と、セカンドシートのシートアレンジと合わせて、広々とした荷室スペースが完成！
大きな荷物も余裕で積み込めます。

- 自転車は大きさや形状によって積載できない場合があります。詳しくは店頭にてスタッフにご確認ください。
- 通常以外のシートアレンジをするときや走行できない場合、ご注意ください。項目があります。必ず取扱書をよくご覧ください。
- 走行時には、後方視界確保、荷物の転倒防止にご注意ください。
- 写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。
- 車いす仕様車は仕様により異なります。



★1. 国土交通省審査値。燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

佐賀トヨペット株式会社

本社/〒849-0932 佐賀市鍋島町大字八戸溝150番地5 ☎(0952)33-6111

(佐賀トヨペットホームページ <http://www.sagatoyopet.com>)

■佐賀店 ☎(0952)33-5811
■伊万里店 ☎(0955)23-8406
■豊島マイカー ☎(0952)31-4561

■鳥栖店 ☎(0942)81-5255
■武雄店 ☎(0954)23-4178
■豊島マイカー ☎(0954)23-4661

■唐津店 ☎(0955)72-8128
■鹿島店 ☎(0954)63-1535

フリーダイヤル
☎0120-23-5671

県共済の各種プラン

営利でなく、相互の助け合いを目的に。

自動車総合共済 MAP

Mutual Automobile Policy

シンプルで
わかり易く
納得の
共済掛金

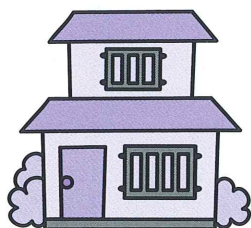
企業の経費節減、個人の家計費の軽減にお役にたつ共済事業
今、注目されています。



企業の経営者、従業員、ご家族の皆様にお役に立ちます。

建物等の災害には

- 火災共済
- 休業補償共済



ケガや病気には

- 生命傷害共済
- 医療総合保障共済
- 傷害総合保障共済
- 所得補償共済
- 労働災害補償共済

車の事故には

- 自動車総合共済
- 自動車事故費用共済

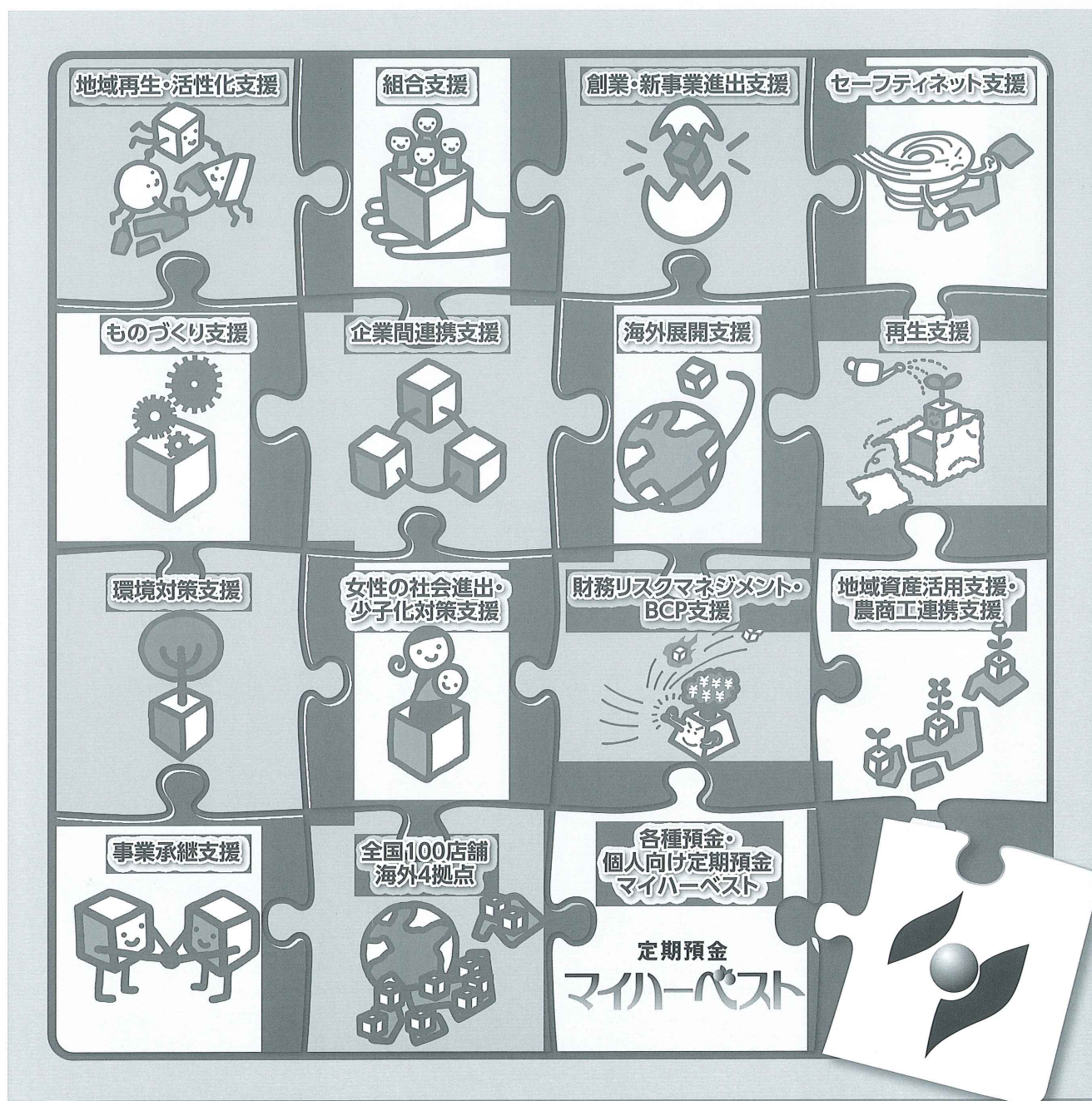


お問合せ・お申し込みは 佐賀県中小企業団体中央会



〒840-0826 佐賀市白山二丁目1番12号
佐賀県火災共済協同組合
TEL0952-24-6984 FAX0952-24-6907

商工中金は、幅広いサービスで 中小企業と地域の未来を支えます。



商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。
お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。

佐賀支店 0952(23)8121

〒840-0801 佐賀市駅前中央1-6-23



人を思う。未来を思う。

商工中金